

# 車いす寄贈で 帯広市が感謝状

宮坂建設工業

【帯広】宮坂建設工業（本社・帯広）は18日、帯広市に車いすを寄贈した。宮坂寿文社長が砂川敏文市長に目録を贈り、市長から感謝状を受けた車いすは、廃品回収業者からもらうりサイクル



ポイントと優良運転者への報奨金を有効活用して購入。昨年他界した前会

長が社会貢献に熱心だった遺志を受け継ぎ、障害者や高齢者に優しい社会であってほしいとの願いも込めて寄贈した。

提供した3台は、市内の特養老人ホームで活用される。砂川市長は「常に社会貢献を考えていらっしやる。敬意を表します」と感謝。宮坂社長は「今回は優良運転者の了解を得て報奨金を使ったが、交通安全はわが社にとっても大きな課題。社内の意識高揚につながる」と返していた。

同社では、支店がある札幌や釧路でも車いすを贈呈する考えだ。